

競技要項

◆ ボウリング

1) 競技種目

- (1) シングルス

2) 会場

各プログラム会場

3) 競技ルール

スペシャルオリンピックススポーツルール第I章総則(2020年6月改訂版)及びボウリング(2020年6月改訂版)に則って行う。ただし、本ルールに矛盾しない限り、公益財団法人全日本ボウリング協会公式規則(2021年9月1日改正)を採用する。なお、本大会のローカルルールを設ける場合がある。

【注意】公益財団法人全日本ボウリング協会公式規則

2020年8月1日より、ボウリングボール規格が変更になっている。変更に伴い現在使用されているボールが使用できなくなる場合がある。規格に則ったボールを使用すること。

4) エントリー

- (1) シングルスにエントリーできるものとする。
- (2) 過去の地区組織のボウリングプログラムにて計測した直近10ゲームの平均スコアを提出する。

5) ディビジョニング及びスペシャルオリンピックス精神の遵守

アスリート、コーチは、スペシャルオリンピックススポーツルール第I章総則(2020年6月改訂版)「10. スペシャルオリンピックスのディビジョニング」を良く理解しておくこと。

6) 競技方法

- (1) 競技はデュアルレーン(アメリカン)方式3ゲームトータルにて、決勝を行う。
- (2) 決勝は同日に連続して3ゲームを行う。
- (3) 日付が記載された3ゲームのスコアシートを提出すること(PDFあるいは写真データ)
※ PDFあるいは写真データのファイル名はエントリーフォームに沿って「地区名」「エントリーNo.」「氏名」にして指定するDropboxに格納してください。
ファイル名 例:「SON_No,1_ニッポン太郎」
- (4) アスリートは1レーン4名までとする。
- (5) 決勝は、エントリー時に提出されたスコアでディビジョニングを行い、スクラッチスコアで順位を決める。
- (6) ノンガターは認めない。
- (7) ファールを採用する。

7) 服装

- (1) 選手は男女共に半袖かつ襟付きの上着が好ましい。
- (2) 下半身についてはスポーツに適したものとし、スラックス、若しくは歩きやすい運動用ショートパンツ等を着用すること。女性は膝丈のスカートを着用しても良いこととする。
- (3) 靴下は必ず着用すること。
- (4) 運動用の短いパンツを着用してはいけない。
- (5) シャツの背中には、地区名と氏名をプリントする、あるいはゼッケンを付けること。
- (6) ボウリング競技 服装に関する申し合わせ事項（2021年10月1日制定）を遵守すること。

8) その他

- ・競技中は、アスリート、レーンサポーター以外のボックス内への立ち入りを禁止する。
- ・レーンサポーターは、原則として技術的な指導を行ってはならない。
- ・ファミリー、観客が選手に対する競技指導をすることは、一切禁止する。
- ・ボールの検定は実施しない。
- ・ボールは1名最大2個まで使用できることとする。